



港工同窓会 ニュース

第14号

平成27年5月20日発行

発行責任者 前田武男

再興27年目を迎えて

港工同窓会会長
港(全)3期電力科 前田 武男



第26回定期総会

港工同窓会が平成元年に再興され私が二代目会長を拝命しました。会員皆様のご指導とご協力により27年間に過ぎようとしています。

この間、母校の創立50周年記念式典(平成8年11月)、定時制閉課程行事(平成15年3月)、閉校記念式典(平成16年3月)等々、同窓会をあげて参加した感激は今でも忘れません。又、我々の想い出が詰まった校舎もついに取り壊されました。残念です。私は終戦の年に都立高輪工業学校に入学し、やがて三校統合で麻布工業、渋谷工業の仲間たちと共に都立高輪工業学校桜川分校で併設中学生として学びました。本校での高校生活と合わせた6年間は思い出深いものでした。

高輪北町にあった古い木造の校舎から愛宕町まで級友と共に歩いて生

徒用の机等を運んだこと、狭い校舎・教室・校庭、芝公園での運動会、クラス会(こと)に作られたチームでの野球試合、港中学との同居生活、女子中学との交流、実験室の改装作業、合併授業、野球部でのクラブ活動、対外試合で行った上井草球場(当時プロ野球開催球場)の外野の広かったこと、プロ野球にピッチャーとして採用されたF君、悪ガキだった当時の学友等々、とても語り尽くすことはできません。

なりました。私は息子を含み港工業で公私共に学んだことが人生の原点であったように思います。そして誇りです。同窓会は優れたスタッフのたゆまざる努力によって幾多の困難を乗り越えて存続させてまいりました。また同窓会が今日あるのは、ひとえに皆様方の熱いご支援の賜物と心より感謝しております。私も83才になります。老骨ながら頑張るつもりでおります。今後ともご支援、ご協力、御指導のほど宜しくお願い申し上げます。

◇平成27年度定期総会

記

日時 平成27年6月20日(土)13時より(受付12時30分)

場所 総会 六郷工科高校1階食堂にて13時より(京浜急行「雑色」徒歩3分)

内容 平成26年度事業・決算報告、新役員承認

場所 懇親会 芝パークホテルにて15時より(都営地下鉄「御成門」徒歩5分)

会費 5,000円(総会のみの方は無料です)(JR「浜松町」徒歩8分)

◎イベント 世界的マジシャン【前田知洋氏】によるクローズアップマジック

※懇親会参加者付き添いの方は無料です。

※懇親会参加の方は同封の郵便払込用紙の賛助金2,000円印字金額を懇親会費共7,000円に訂正の上郵便局にて事前払込をお願いします。

(ATM機に払込用紙を挿入すれば土、日、夜間もok)

※準備の都合上、6月15日までに同封はがきで出欠の返信をお願いします。

新しい施設設備

東京都立六郷工科高等学校 オートモビル工学科教諭

港工同窓会理事

港全 28期A卒

杉野 栄一

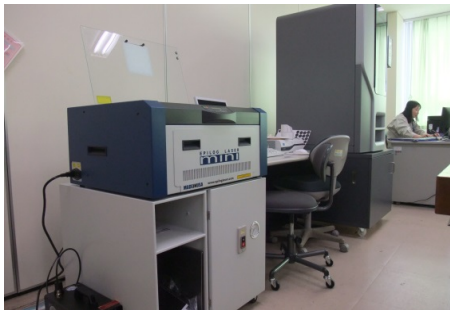
平成二十六年度六郷工科高校に入った施設設備のことについて書かせていただきます。

プロダクト工学科（港工業高校では機械科）ではデジタル造形装置としてレーザー加工機と3Dプリンター他が入りました。

3Dプリンターとは、通常の紙に平面的に印刷するプリンターに対して、コンピュータ上で作った3Dデータを設計図として、断面形状を積層していくことで立体物を作成するもので液状の樹脂に紫外線などを照射し少しずつ硬化させていくインクジェット方式、熱で融解した樹脂を



3Dプリンター



少しずつ積み重ねていく熱溶解積層法、粉末の樹脂に接着剤を吹きつけていく粉末固着方式などの方法がありますが、本校に導入された機種は熱溶解積層法のもので、オートモビル工学科（港工業高校では自動車科）ではガソリンエンジン機関連試験装置と実習自動車としてトヨタ86が3台（内1台がTRD仕様）と外部診断装置が入りました。

エンジン 性能試験装置



ガソリンエンジン機関連試験装置は、3年の実習のエンジンの性能試験で使用され生徒たちが各種のデータを取り計算処理することによりタブレット上で自動車用エンジン出力曲線図を書くことができます。最近の自動車のカタログには載ることも少なくなりましたが、オートモビル工学科の卒業生は、きちんと図が読めます。諸先輩方の時代の出力は馬力でしたが今はキロワット、トルクがニュートンメートル、排気量は立法センチメートルに変わっています。補機としてキャブレター、ディストリビュータ、イグニッションコイルが使われていましたが、今回のエンジンは電子制御エンジンに変わり、点検に使うテスターも外部診断装置（OBD）が必要になり1台40万円程度するそうです。

実習自動車としてのトヨタ86は、エンジンがスバルの富士重工業製で、水平対向エンジンです。1台はトヨタのレース仕様になっているため、生徒には人気のある自動車になっています。実習では、主に3年生の授業で外部診断装置（OBD）を使つての点検や車検実習などに使つたり、中学生3年生を対象とした体験学習などで使っています。納車されてからしばらくの間、学校の入り口に展示していました。

新しい施設設備が入り、生徒達に興味と関心を持てるような授業が展開できるよう授業内容を考えています。また、新しい施設設備は文化祭の時に見ることが出来ます。港工同窓会も本校の文化祭に参加していただきます。同窓会にお立ち寄りいただいたついでに施設設備もご覧になってください。お待ちしております。



トヨタ86

六郷祭に参加して

港全 12期E2 中西 悦夫



第11回六郷祭

六郷高正面入り口にあった港工由来のA型フォードが無くなって(自動車工場に移転)久しい。その代わり今年「スバル」と協同開発した「トヨタ・86」と云うスポーツカーが展示された。価格は210万円だという。古いものに愛着を感じる我々の世代にはついていけない。六郷祭も今年で11回目、港工同窓会展示室が大きく変わった。それは、従来1階小会議室だったのが2階に移ったことだ。今までは1階隅で、いわば「別格」のような感じだったが、六郷高他の展示室と同列になり、かえって親しみ易くなったのではないか。隣が六郷高の同窓会室(六郷高は今まで同窓会は無く昨年出来たそう)となり、何か出るかと見ていたが、結局生徒がポツンと座って

いるだけで何の展示もなく、少々期待はずれの感があった。「フチ同窓会」と称して、六郷同窓生が集まって談笑する場になっていたようだ。できれば、六郷高の成り立ちを書いた物でも貼りだしてもらえば、「港工同窓会とは何?」と云う六郷高生の疑問も解消できると思うのだが。我々が作って六郷同窓室に貼って貰う方法もあるかもしれない。港工同窓生の御子息様が六郷高生となっていることもあろうから、六郷高と港工の共通の話題で「協同展示」するのも楽しいではないだろうか。



新しい展示会場

昨年までは時間をかけて(上出来る物も有ったが、今回は特に目新しい展示物は見かけられなかった。全般的に一寸雑なような感じがした。来年を期待しよう。

恩師訃報

高橋 光春 (電気) 全
高橋 徹 (機械) 全
宮川 君江 (事務) 全
(敬称略)
ご冥福をお祈り申し上げます。

○平成27年度・秋の六郷祭は

10月31日(土)午後1時~4時
11月1日(日)午前9時~3時30分
に開催されます。

校内自動車工場には、懐かしのA型フォードが保存されています。設備の多くに港工高の昔の機器が活用されている校内を見学できます。

港工同窓会の部屋も用意します。見学後の休憩・歓談にお立ち寄り下さい。

※展示資料

- ・ 卒業アルバム
- ・ 卒業生名簿
- ・ 創立20周年記念誌S 41年11月
- ・ 創立50周年記念誌H 8年11月
- ・ 閉校記念誌H 16年3月
- ・ 港工高新聞縮刷版
- ・ 港工高関連のビデオ映写

訃報

本会顧問 高橋光春先生には、平成27年3月3日、逝去されました。

高橋先生は高輪工業第1本科電気科第7回(昭和23年)卒業生で、昭和23年より平成1年まで母校港工業電気科にて教鞭をとられました。

港工同窓会発足以来38年間の永きにわたり理事として会の実務を担当されました。

卒業生名簿の作成・管理をはじめ母校現役生徒への援助や卒業生への名簿作成配布等々港工同窓会務のベースのほとんどが高橋先生のご努力の賜物です。

この間、総会開催が困難になった時期がありましたが、高橋先生お一人で名簿の管理他会務を続行されたお蔭で、平成元年の再建総会開催へと繋がりが今日があります。定年退職後は顧問をお願いしていました。

ここに、高橋先生のご遺徳を称え、感謝すると共に、慎んでお悔やみ申し上げ、会員諸氏にお知らせいたします。

港工同窓会

第2代会長 前田武男

返信はがきからの近況・想い出（特別会員27年度）

旧（第10代校長）村上 五雄

定期総会ならびに懇親会の開催ご苦勞様です。母校が大変身してからも同窓会を盛り立てておられることに感謝と敬意を表する次第です。小学生こと、高齢化と共に体力がなくなり、お役に立てず、申し訳ない次第です。会のご盛会を祈念申し上げます。

旧（第12代校長）関 透

同窓会のお知らせ、有難く拝見いたしました。港工教職員OBORG会は5年位前に開催できなくなりましたので、元教職員の方々も同窓会の懇親会にできるだけ参加していただけたら・・・と思っております。どうぞよろしく願います。

旧（第14代校長）和泉 勲

港工、校舎も見えなくなりました。さびしいですね。でも、港工の先生方とは、毎年3月に会を持っています。たくさん先生の集まり、楽しい日となっています。学校が閉校になり、校舎まで見えなくなりましたが、同窓会が開かれていることにうれしさを感じます。今後ともよろしく願います。

旧（第15代校長）小山 実

3月31日、日本工業大学を定年退職しました。今後は、週1回講師として教職課程の学生の講座を担当します。港工同窓会定期総会が盛会のうちに開催されることを祈念しております。

旧（教頭）全 本波 哲郎

ご案内を頂き有難うございます。お陰様で日常生活は変わりなく過しています。しかし高齢化による、ボケ症状は如何ともし難く、医者にかかってはいますが、進行を完全に止めることはできません。定期総会のご盛会と同窓会のみますの御発展をお祈り致します。

旧（教頭）定 市川 勝緒

いつも御連絡、ありがとうございます。所用のため欠席です。ご盛会をお祈りします。

旧（事務長）全 福田 和廣

平成9年3月に転出して、はや18年経過しました。早いものですね、現在、大泉高校勤務。盛会を祈念しております。

旧（事務長）全 石田 昭宣

過日、港工業高校の前を通りました。校舎は取りこわれ更地になっていました。在職当時、全職員、全生徒で精一杯生活してきたところがなくなつた事はさびしい限りです。じつと立ち留まり当時を思い出していました。38才であつた私も今は86才になりました。

旧（教頭）定 三谷 和夫

母校校舎解体本当に残念です。9年間お世話になりました。廊下が光つていたこと、東京タワーが窓からみえたこと、隣が慈恵大学病院であつたこと、愛宕山が近かつたこと、：定時制の文化祭（愛宕祭）で職員の劇があつたこと、私は修学旅行のスライドをみせたこと、科学の実験をやつたこと、理科で自由研究を取り上げ、生徒が目を輝かせて発表したことなど、生徒が車で登校し、慈恵病院といざござがあつたこと、生徒が病院に勤めたことなどなど

旧（教頭）全 木村 武敏

3月上旬に旧港工高に行つてみました。淋しい現実ですがお世話になつた跡地に目礼してまいりました。同窓会の参加者も高齢化がすすみますが、心のよりどころとして存続して頂きたいと思えます。事務局の方々に感謝致します。

旧（教頭）定 石井 良治
いつもご連絡恐縮です。ご盛会を祈ります。

旧（教頭）全 江部 明夫

昭和63年度わずか1年間でしたが、教職員の皆さんが良い人ばかりで、また、PTAの方々がとても熱心で気持ちが良い日々でした。懐かしさが去来します。定期総会のご盛会を祈り上げます。

旧（教頭）全 野上 明夫

ご盛会をお祈り致しております。

旧（教頭）全 相川 英昭

欠席で申し訳ありません。盛会をお祈りいたします。同窓会の会長さん理事さん方のご努力ありがとうございます。

旧（教頭）全 桑原 洋

私も更地になつた校舎跡地を見て、港工時代のことを懐かしく思い出しております。ご盛会を祈念しております。

旧（自動車）全 明石 朗

諸職員の方々、又卒業生の皆さんのご健勝を心から祈念申し上げます。来る同窓会を心まことにしております。

旧(電気)全 山田 信幸

多病息災なれど元気です!
お会いする日を楽しみにしています。

旧(事務)定 松尾 誠三郎

いつもお手数をおかけ致しております。私もなんとかなり頑張っております。同窓の皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。長男が野田市民です。母校同窓会事務所が野田市にあるとはご縁と思っております。皆様のご健闘をお祈り致します。

旧(電気)全 加藤 琢二

体調の許す限り参加します。

旧(電子)全 貝瀬 栄輔

幹事の方、本当にご苦勞様です。申し訳ありませんが体調不良のため欠席させていただきます。よろしくお願ひします。

旧(理助)全 峠 行宏

今年喜寿を迎え身体のあちらこちらに不具合を生じています。毎回ご連絡いただいておりますが以後ご不用に願ひます。ご丁寧なご案内有難うございます。

旧(事務)全 森田 智恵子

ご案内有難うございます。先約がございます。残念ながら欠席といたします。

旧(電気)全 小又 良一

病気のため御返事が遅れ、申しわけありません。愛宕山近辺は私にとつて故郷です。トンネル側はボルボに占領されたようで残念です。虎ノ門ヒルズにも驚きです。体調の良いときはみなと図書館に行きます。故郷というよりわたしにとつて、あの辺は聖地です。

旧(電気)定 阿部 永雄

いつもご連絡ありがとうございます。すっかり老人になつてしまいました。

旧(理科)定 渡辺 昌介

いつもご案内を頂きありがとうございます。当方86才を過ぎまして全ての事に反応出来なくなりましたので退会させて頂きたいと思ひます。長い間の御厚情ありがとうございます。

旧(事務)定 村井 源治

「近況」現在、日本セカンドライフ協会(JASS)の運営委員をしています。イベントを作り、実施して会員(企業OB等)の生活を援助するのが仕事です。なお、このボランティアは、平成5年から21年間続けています。

旧(英語)定 福井 祥

ご盛會を祈ります。

旧(体育)全 小笠原 将幸

毎度、ご案内をいただきありがとうございます。100才を超えている母の看病、介護のため、遠方への外出ができません。皆様にお会いしたいのですが、残念です。私は77才になりました。55年前の新採用の頃の思い出がたくさんありますが、紙面に書ききれません。当時の生徒の皆さんも古希を迎えていることでしょう。ご盛會をお祈りいたします。

旧(電子)全 菅原 彪

ご案内戴き有り難うございます。都合により、欠席させていただきます。ご盛會をお祈り致しております。

旧(電子)定 伊藤 雅章

教え子からの年賀状で「都内もずいぶん変わりました。都立の工業高校はほとんど廃校になりました」と。調査したところ、定時制はほぼ全滅、全日制もそれに近い。日本のよつて立つ証は「ものづくり」にあると思ひますが。

旧(数学)全 両角 亮一

つくづく月日のたつ早さを感じています。校舎のあつた界限の様子は思ひ出せない程に変わつてしまひ寂しい限りです。思ひ出の場所のある方のお話を聞きたいものです。

旧(電気)全定 砂川 海廣

世の中色々あつたらしい事が多いですが、毎日体調に気を付けて送つてます。会に出席された皆様によくお伝え下さい。幹事の方たち、いつもありがとうございます。

旧(機械)定 福富 千明

紙上の拝読、往時が追想されます。ありがとうございます。

「学舎は愛宕さくらとなりけり」三月、再任五年を終えました。

旧(社会)定 藤崎 ミヤ子

港工同窓会御案内ありがとうございます。幹事の皆様に厚く御礼申し上げます。何年前、旧校舎を訪れ、中庭に立つて見廻してあまり変わつていない印象をうけましたが、いよいよ取り壊されたのですね、寂しいです。戦前の校舎は堅牢で、体育館(改築され上階に上がる前は、同位置の平場にありました)の壁がこわれず、巨大な鉄球をクレーンで吊り、何度も打ちつけてやつと抜けたのを昨日のこつのように思ひ出します。食缶(バケツ)で運んだミルク給食、パンと脱脂粉乳だけの給食にも生徒は喜んで感謝していましたね。半世紀近い昔の事ですが、たくさんの方が思ひ出されます。末筆ながら六郷工科高校の益々の御発展と港工同窓会の充実とを祈念申し上げます。

旧(英語)全 甲斐 徳隆

「港工」は、伯父(田実虎文)が永年勤務していた学校であり、且つ、私が都立の教師として歩き始めた職場であります。今年も喜んで出席させていただきます。

旧(電子)全 北島 敬己

生徒と夜遅くまで港工祭の準備をしていたことが最大の思い出となっております。

旧(英語)全 馬場 幸雄

今年こそは参加と思っていたのですが20日は予定が入っていましたので申し訳ありません。港工には大変お世話になったと思いますので参加すること……と考えましたが、港工を出て34年となります。今は再雇用で勤めており、これもあといられて2年です。今後はP.C、Tadetaが授業に入ってくるのでアナログ人間には本當にきつい時代となってきました。3Mの私のクラスだった諸君、私は元気でいます。

旧(自動車)全 猪口 明

連絡をありがとう。体調不良につき休みます。

旧(体育)全 小川 幸吉

いつも連絡を頂き有難うございます。私、相変わらず野球三昧の日々です。

旧(教助)全 樋口 重子

私の人生にとって港工業高校は大切な大切な思い出です。腰の骨を折ってもう何年になりますでしょうか？ボケも始まって困り乍らも何とか生きております。年齢も88才を過ぎました。ご参加の皆様の御多幸を心より御祈り申し上げます。

旧(英語)全 佐藤 芳教

御案内ありがとうございます。非常勤教員として日比谷高校に勤務しております。

旧(国語)全 亀谷 幸美

所用で上京すると、よく港工高の付近を歩いて、当時のことを懐かしく思い出しております。しかし先日、とうとう土台だけになった校舎跡を目の当たりにし故郷を失ったような寂寥感がこみあげてきました。

旧(司書)全 杉原 友子

桜が咲きはじめ春らしくなってきました。いつも同窓会の連絡ありがとうございました。いつも同窓会の連絡ありがとうございます。退職して17年目、喜寿を迎えました。東京までは仲々足が遠くなりました。元気でカルチャーに通い、源氏物語を学んで居ります。17年目になり、やっと51帖の浮舟の巻までできました。出席の皆様によりしくお伝え下さい。

旧(英語)全 久保田 省吾

日刊工業新聞社に嘱託で勤務しています。

旧(保健)全 関口 敦子

永い間、港工の情報を出し続けて下さり、毎回、よき思い出として楽しく拝読させて頂いております。誠にありがとうございます。来月4月半ば、湯河原に転居致します。いろいろとご配慮頂きましたが、これを持ちまして、お知らせ等、ご遠慮したく、よろしくお願いいたします。今後、会も寂しくなっていくでしょうが、ご活躍の会員も多いと思います。大切に守り立てて下さい。これまでの感謝とお礼を込めて、ごきげんよう。

旧(国語)定 持田 ひろ子

先日愛宕山の近くを通り、港工業のあった場所が更地になっているのを見ました。職員や生徒の訃報にも接するようになり、日ましにあのころが遠くなります。

旧(事務) 国分 賢司

いつもご案内をいただきありがとうございます。昨年3月末で都嘱託を満期退職した後、山口県防府市へ転居いたしました。遠方となりましたため、上京もままなりません。総会のご盛會を祈っております。

旧(国語)全 矢部 玲子

ご盛會を遠方より祈り上げます。昭和から平成にかけて勤務しております。当時担当した生徒たちもアラフォーとなり、時の流れを感じます。当時の同僚と、年1回「港工同窓会」と銘打って集まっています。私も札幌から駆けつけています。私は現在、北海道文教大学で主に国語教師を育てる仕事をしています。ご進学をお待ちしております。

旧(社会)全 藤井 恵子

定年まであと6年となり、先のこといろいろ考えるようになりました。が、それと同時に教員としての自分の土台を築かせて頂いた港工のことを思い出すようになりました。時がたつにつれ、色褪せるところか、深みの増す大切な思い出です。

旧(数学)定 清水 隆夫

ご苦勞様です。申し訳ありませんが、欠席させていただきます。よろしくお願ひ致します。

旧(家庭)全 檜垣 栄恵

役員のみなさま、毎年ありがとうございます。今年はずりまで家族のことで特別な日々を過ごしております。返事が遅くなりました。申し訳ございません。みなさまのご多幸をお祈りしております。

旧(英語)全 十亀 有紀
宿泊防災訓練がありますので残念ですが、欠席いたします。

旧(事務) 森谷 顕

学校が閉校となり、校舎が転用されていても「そこに行けば見られた風景がある」と思っていたけど、東京都のHPで、学校校舎を解体し、敷地を慈善医大に貸与すると見たときはとうとうこの日が来たかと思いましたが、本当に心の中だけの風景になってしまおうですね。皆様によりしくお伝え下さい。

旧(国語)全 川田 裕美子

お正月に、増上寺・東京タワー・愛宕神社巡りをし、港工跡地へ行ってみたら更地になっていて寂寥感がこみあげました。なつかしの切腹最中を買って帰ろうと思ったら、新正堂も移転しており、難儀して探して買った味は、変わらず格別でした。

旧(自動車)全 大塚 健一

10年、20年先を照らす、工業高校！港工業高校から六郷工科に託す思いは変わりません。2030年に求められる工業、産業界を見据えた人材が育てられることを期待しております。

—敬称及び挨拶文の一部を紙面の都合上省略しました。

第4回港工旅行記「熱海」

港(全) 12期E2 中西 悦夫



熱海といえば、ひと昔前なら新婚旅行のメッカ。東京から近すぎて敬遠されがただが、何しろ交通の便がよい。行き先を考えるのが少々面倒くさくなった我々にとっては、むしろピタリかも知れない。

平成26年10月19日(日) 2時、雲一つ無い真つ青に澄み切った熱海についた。少し寂れたとはいえ、さすがは熱海。土産を買って求めている大勢の観光客の間をすり抜けていけば、やがて今夜の宿「熱海伊東園」駅から数分だ。参加者で一番乗りかと思いつつ、桃井理事が先に着いていた。カギを貰える3時まで間があったので近況を談笑した。

一般会員から、4期廣瀬さん、6期佐々木さん、理事から前田会長、海野副会長、細谷理事、桃井理事、松岡理事、相川理事、と中西。参加

者9名全員そろったので、5時からバイキング会場に向かった。日曜日の夜だから、「ヒマな年寄り」ばかりかと見渡せば案外若い人たちもいる。勤務の多様性が増えているのだろう。自分の若いときは「日曜宿泊旅先」など考えられなかった「モータリッ社員」の時代だ。

食事後の二次会に入る前に会長の提案で「海岸を散歩しよう」と言うことになった。10月も末に近いが夜でも少しも寒くない。「熱海の海岸」に出たが、さすがこの時間は人気もなく月も出ていないし「オジサン」同志ではとても「貫一・お宮」の気分にはなれない。その「二人の像」の前で記念撮影をして宿に帰った。ホテルでカラオケの部屋はいくつか有ったが個室の空気が無く、大部屋で他のグループと競演になった。翌日は、皆さん「度々来ている所だし、見るところも無いな」で、朝食の後は現地解散となった。



バイキング会場

☆ 母校周辺の様変わり

新橋駅と母校の間に都道環状2号線(俗称マッカーサー道路)が計画から68年振りに開通した。

建物が混み狭かった所に幅員40m道路の広い空間が出現。車道は地下で地上部分は側道と自転車・遊歩道のためゆったりしている。(赤穂義士ゆかりの切腹最中の新生堂はこの通り沿いにある)。愛宕下通りと交差するところには東京一のつぼビルの「虎ノ門ヒルズ」が道路の上にもびえ立っている。愛宕社社のまわりの超高層ビルがまた一つ増えました。この環状2号線東部分は虎ノ門で外堀通りから分かれて、汐留、築地市場、晴海を経由して有明で首都高湾岸線へ接続します。





リベラル・アーツとは？

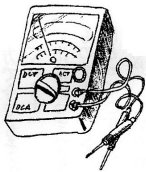
クロスアップマジシャン

港全36期C 前田 知 洋

リベラル・アーツ (liberal arts) は、日本では一般教養と呼ばれます。元々は「自由になるための技術」の意味で、古代ローマでは実践的な学問の準備と考えられていました。具体的には、文法学(おもにラテン語、修辞学(プレゼン能力)、論理学の3学)に算術などの4科を加えたものでした。現代なら、人文、自然、社会を合わせたものに相当するでしょうか。米国のハーバード大学、ヒラリー・クリントンが卒業したウェズリー大学もリベラル・アーツを学ぶ大学として知られています。

「学校で学んだことが役に立たない」といわれて久しいですが、僕の高校時代、生徒にはある種の真剣さがあった気がしています。それは、大学に進学する者は僅かで、高校を卒業すれば「すぐに技術者としてスタートする切実さ」と言い換えても良いかもしれません。

冒頭で「自由になるための…」と紹介したリベラル・アーツが、高校で学んだ「技術者として、自由に発想するための基礎」とよく似ていることに気がついたのは、社会に出て何十年もたつてからのこと。急速に変化し、未来が予測しづらい現代だからこそ、地図を読む力、コンパスの使い方のような「自由」に人生を航海する技術。それを高校時代に学べたことを僕は今でも感謝しています。



◇平成27年度定期総会

恩師出席予定

- 関 透 (第12代校長)
- 和泉 勲 (第14代校長)
- 木村 武敏 (教頭) 全
- 石田 昭宣 (事務長) 全
- 明石 朗 (自動車) 全
- 山田 信幸 (電気) 全
- 加藤 琢二 (電気) 全
- 広橋 恭二郎 (電気) 定
- 西原 要四郎 (教務) 定
- 両角 亮一 (数学) 全
- 甲斐 徳隆 (英語) 全
- 杉野 栄一 (自動車) 全

平成27年5月10日現在 (敬称略)

※懇親会のイベントとして前田知洋氏のマジックショーを開催します。

前々回25周年記念に開催し好評を戴きましたが、「参加出来ず残念！」との声が多数ありましたので今回、再度の来演をお願いしました。お馴染みの日本テレビ「世界仰天ニュース」出演をはじめ、ご多忙の中、出演了承を戴きました。この機会に妙技をご堪能されましう皆様のご参加をお願いします。

☆「港工高新聞」縮刷版について

母校の資料等は港工同窓会が受け入れ、六郷工科高の資料室に場所を頂き書棚ロッカー内に保管している。

その中に「港工高新聞」縮刷版がある。昭和56年3月にそれまでの保存版の散佚を恐れ、昭和26年7月1日創刊号から昭和48年10月の82号まで(その後休刊)と昭和55年3月の復刊1号から4号までを収録したものです。(一部散佚号有り)

同窓会には20周年と50周年及び閉校時の各記念誌があり、学校沿革の概要はわかりますが、その時々々の状況は不明で、当時の先生方や先輩にお伺いするところです。

今、学校新聞を読んでもみると、3年生の送別会に三遊亭円歌師匠が毎年来演されたこと等、当時の行事内容や実施状況の様子、校内状況から世情の雰囲気まで感じられ約50年前の記憶が浮かんできます。

私事で恐縮ですが、昭和36年6月に第1回計算尺競技大会が開かれ、私が1年の部1位と掲載あり、中学の数学の先生の奨めで使っていたことを思い出しました。

これからも皆様の記憶の検証に活用されるようご案内します。

(松岡)

【 前田知洋氏 プロフィール 】

前田知洋(まえだともひろ)東京電機大学卒。卒業論文は人工知能(エキスパートシステム)。クロスアップ・マジシャン。プライムタイムの特別番組をはじめ、100以上テレビ番組やTVCMに出演。新聞、雑誌などの取材記事は多数。LVMHグループ企業からブランド・アンバサダーに任命されたほか、歴代の総理大臣をはじめ、各国大使、財界人にマジックを披露。海外での出演も多く、英国チャールズ皇太子もメンバーである The Magic Circle London のゴールドスターメンバー。連載や執筆も多く、著書に『知的な距離感』(かんき出版)『人を動かす秘密のことば』(日本実業出版)『新入社員に送る一冊』共著(日本経団連出版)ほか

1988. ～

1988年 米国アカデミーオブ・マジカル・アーツのオーディションに合格。世界的に有名なロサンゼルスマジックキャッスルに日本人最年少で出演。1990年 優れたマジシャンへ贈られる厚川昌男賞を受賞。1994年にマジック界のオリンピックといわれる世界大会、FISMの横浜大会ゲスト。1997年には、同ドレスデン大会へ出演。

2002. ～

2002年 「その年に最も活躍したマジシャン」に贈られるマジシャン・オブ・ザ・イヤーおよび、大賞のジャパン・カップ 2001を受賞。2003年には、世界中のマジシャンに愛読されているアメリカのマジック専門誌「GENII MAGAZINE(ジニー・マガジン、1936年創刊)」の表紙に選ばれ、特集が組まれた。ロサンゼルスマジックキャッスルに2003年11月3日～9日までゲスト出演。ニュースレターに「"some of the most unique and original close-up magic to be seen anywhere in the world"(世界の中でも、最も個性的な、オリジナルのクロスアップ・マジックの数々)」と紹介される。ラスベガスのRIVIERA HOTEL & CASINOでおこなわれた Society of American Magicians 2003 にゲストで出演。

2004. ～

2004年より「スーパーテレビ 奇跡の指先 前田知洋」など、9本の特別番組の出演を始めたほか、「徹子の部屋」「おしゃれカンケイ」「課外授業」やプライムタイム(夜の看板番組が並ぶ19:00～23:00の時間帯)での多くの番組にゲストとして出演、近距離で見せるマジックのブームを日本に巻き起こす。ソニー・コンピュータエンタテインメントのPSPのTVCMに主演。

2005. ～

2005年 ベスト・クロスアップ・マジシャンを受賞。英国王室チャールズ皇太子もメンバーのマジック・サークル・ロンドンの100周年記念イベントのゲストで招かれる。同会の最高位のゴールド・スター・メンバーを授与される。フジテレビ系列「笑っていいとも！」のテレフォン・ショッキング、ゲスト。日経エンタテインメント(日経BP社)の特集「世界が認めた 日本のヒットメーカー ベスト100」にランクイン。2006年 カシオ計算機とのコラボレーションしたデジタルウォッチ「MGC-10」発売。大塚製薬のオロナミンCのTVCMに出演。

2008. ～

2008年 80年の歴史があり、世界中のマジシャンに愛読される米国のマジックの専門誌「GENII MAGAZINE」に2004年に続いて表紙を飾り、カバーストーリーとして特集記事が組まれた。インタビューなどを含むテキストは47,000字以上、記事は17ページにおよんでいる。

～2012

NTV系「ザ!世界仰天ニュース」で視聴率17%を記録し、ツイッターのトレンドワードになったほか、NHK報道番組「海外ネットワーク」でニュースコメンテーター、ミステリー作家とのトークショー、大学での講演、FMラジオ番組のレギュラーを務めるなど、幅広い活躍をしています。



- ・前田知洋氏は港工高(全)第36期電子科(S59年)の卒業生です。
- ・本年の懇親会イベントとしてクロスアップ・マジックの妙技が披露されます。
※会員の同伴者はご家族(含む子供)様に限り無料とします。

「20周年記念誌より」
《渋谷工業》

混乱虚脱のころ

旧職員 与儀兼一

国電恵比須駅近くの命数の尽きた木造の渋谷商業へ数学の時間講師として就任したのは昭和一八年の初め、そのうち次第に泥沼に足を踏み入れるように戦争は深刻化して、人手不足になったので間もなく常勤として毎日学校へ来るようになった。

そのうち、非常時だから商業学校などは不用とばかり工業学校へ転換という措置がとられ、渋谷商の女生徒を赤坂商に、赤坂商の男生徒は渋谷商に移し、赤坂は女子商業とし、渋谷は男子のみの工業として編成換えして発足したので、私は渋谷工業にそのまま勤務することになった。学校の目的から教科書に至るまで「非常時体制」の圧力でどしどし改変されて行った。外国語などまるで敵視された。英語がどうなっていたか思い出せないのは多分廃止されたのか、あるいは廃止に近い状態だったのだろう。

それでも正直に単純に日本の勝利を信じて国策に沿うように大いに張り切って頑張ったつもりだった。ただ一つ国策を批判したことを覚えて

いる。それは私の担任の幾何の教科書で「ピタゴラスの定理」を「三角形の定理」と改訂されたことで大いに憤慨し、初等幾何学におけるこの定理の重大性、千匹の羊のいけにえを捧げて神に感謝したピタゴラスの挿話など話して、ピタゴラスの偉大な文化への貢献を抹殺せんばかりのこの不当な処置をなじり、授業そつちのけに国策批判などしてくやしがつたこと——今考えるとちよつと冷汗ものだったが当時、国策や政治の批判ががましいことをいってそのことがその筋に入ると厄介なことが起る時代だったが、わが善良な生徒諸君には密告者がいなかったので何事もなくすんだのだろう。

結局逼迫した第二次大戦末期に押しつめられて、受け持ちの生徒からも少年航空兵志願者を募り、数名を軍隊に激励して送り出したが、間もなく六月には自分が招集の赤紙で佐世保の海兵団へ入隊することになった。下士将校志願の勧誘を断りつづけて兵隊で頑張っていたが一年余りで敗戦、復員ということになった。

気味悪いほど丸々と太って復員したが、後で聞いたら栄養失調で体が膨れているのだということであった。そう云えば間もなく元のやせ形の本来的自分になった。小田原近くの妻の里で暫時静養の後、とりあえず学校へ顔を出すことにした。

もとの学校は跡かたもなく焼き払われて近くの長谷戸小学校に移転していた。同僚の先生方は青白くヒョロヒョロしてボンヤリと職員室の机に腰かけて、きざみ煙草を紙で巻きながら食べ物の話ばかりしていた。学校へ何となく来て何もしないであろうな毎日を送っていた。

「虚脱状態」といわれた妙な時期が続いているころへ占領政策が次々に打ち出されて情勢もさまざまに変化していったが、まず食うための活気が駅の付近からおこり始めるころ、渋谷工業は品川駅近くの焼け残りの高輪工業と合併することになりそこへ移転した。

占領軍のおしきせの民主主義が滅私奉公のスローガンに取って変わりが園もわが高輪工のみでなく諸々方々でこたつき始めた。

職員会議を開いてはまた迷論をたたかわし、無責任方言のある時期が続いて、間もなく桜川小学校の鉄筋の校舎の一部に小学校と同居することになり、そこで六・三・三制による高校昇格ということになったように記憶している。

廃墟の中に闇市ができ、動物的な異様な活気が出てきた。通勤途上の新橋駅から学校までの間の安くてうまい闇市を発見したことなどが当時職員室の話題になるような次第で、イカ嫌いの私がそのイカの丸焼き

を発見して立ち喰いした味は今でも覚えている。職員はほとんど雑ノウというカーキ色の軍用靴を肩からかけたり、リュックサックを背負ったりして通っていたが、その中味は本などではなく物々交換用の品々が入っていた。闇物資ブローカー兼業という情ない姿だった。

それでも学校は次第に学園の姿を取り戻してきて、皆と一緒に有栖川公園で野球大会を楽しんだことは今非常になつかしいよい思い出となっている。

学校の将来を考え、いつまでも間借り校舎でも困るということだったろう。現在位置への移転の動きがあった。私はそれに就いては全く傍観者のような立場だったが、色白の顔にやや太目の眉毛に何か決意を秘めたような当時の校長の顔が印象的に記憶にある。早坂校長は現在校への移転や学校施設の充実などで日夜奮闘されていたことは傍観者の私にもよくわかっていった。

今から考えると、混乱虚脱の当時の秀囲気の中で、ほとんど無に近い廃墟の中で、現在のような充実発展を将来に期してのことであったかと思うと頭の下がる思いである。移転後数か月後に私は職を去り、事業二十年の今、自分の仕事と考え併せて「感無量」というところです。

「50周年記念誌より」

50年を100年に

旧第10代校長 村上五雄



第10代校長 村上 五雄先生

このたび、都立港工業高等学校が輝かしい50周年を迎えることになり、ご同慶に存じます。

教職員の方々や生徒諸君、卒業生諸君ならびに関係各位のお喜びはいかばかりかと、お祝い申し上げる次第です。ふり返ってみますと、私が勤務したのは3年間で、港工業50年の歴史に何も貢献できませんでしたが、最後の勤務校として思いでの深い3年間でありました。

さて、話は変わりますが、昨年の1995年は戦後50年目に当たり、言論界から50年の歴史を振り返るの意見が多数発表されました。その中で、「戦後50年を振り返り、そこから得られる教訓を生かし、つぎの100年をめざして賢明な変化・発展を遂げよう」という意見に

目をひかれました。

これを、港工業に当てはめるのは不適當かも知れませんが、私が在任中に得た失敗の教訓を述べて、参考に供したいと思えます。

(その1) 校舎全面改築に関して

50年前に港工業がスタートしたときの校舎は時代の進展とともに増築・改修を続けてきたものの、老朽化につれて校舎改築の要望が高まり、これが長年にわたる港工業の大きな念願となっておりまして。やがて、いくつかの高校の新設や改築が行われるにおよんで、「いつ順番がくるのか」の期待は、私が着任した頃には「改築は可能なのか」の疑念に変化していったようです。

港工業の「全面改築は可能か？」の問題の答えは、他校の改築例を考えればすぐわかることです。つまり、予算の件は別として、敷地がせまいため、工事中の代替校舎建築やその他の条件が整わず、また、グラウンドがあまり広がない等の理由で、「困難」の答えが返ってくるわけです。

しかし、長年にわたる教職員の悲願を果たすべく、「何か新しい方法はないか」と都教委と折衝を始めました。対策委員の先生方の意見をもとに次のような二つの斬新な提案をしたわけでした。

(1) 地上は普通教室とグラウンドのみとし、実習実験用施設などは

地下に設ける。

(2) 現在のような四角形校舎に頑丈な柱を建て空中に敷地大のグラウンドを設ける。

しかし、現実には同意が得られず、建築技師が都の基準にそった高層の計画図を書いてくれましたが、やはりグラウンドの面積が不足することが決定的になり、ついに終止符がうたれました。敷地がもう少し広ければ他校同様に高層化で解決できるのを考えると本当に苦い教訓になりました。

(その2) 移転に関して

実は、以前に都教委からモノレール線「流通センター駅」近くの水道局保有地へ移転の打診がきたのですが、当時は教職員の多数意見が「現在地での改築」に傾いていたようでした。「移転希望せず」と回答したいきさきがありました。

これを再検討すべく、何回かの全・定職員会議やPTA・後援会合などを経て「移転陳情」におよびました。その結果は、約一ヶ月後の都教委からの連絡で地主の水道局が「都立高校移転の希望有り」を抹消してあったとのことでした。当時の都教委施設部長(前市川芳正教育長)からは、「将来は事情が変わることもあるだろうから努力を続けるように」とのご指導を受けましたが、情報不足の都教委に振り回せられたよ

うな感じで、教職員の方々に申し訳ない結果になりました。

しかし、なぜかその土地は、現在も空地のままになっているのです。

さて、昨今の工業高校の現状はと考えると、在任中に始まった定時制の整理統合に続いて全日制でも学級減が行われ、ついに工業高校合併の話が耳に届くような事態になりました。港工業も合併の対象になるかもわからない程の状況です。

しかし、「改築」も「移転」も閉ざされた港工業にとっては、望ましい合併ができるとしたら、それも発展のための一つの選択肢でもあります。50年前の創立当時には、三校の先生方が「名を捨てて実を取る」の精神を発揮して非常事態を乗り越えてくださいました。

どうか、先生方をはじめ港工業に関係の深い方々には、50年の歴史から学ばれた教訓を生かして、この転記に「賢明な選択」を遂げていただきたいものと念願して止みません。



港工高の昔

港工校舎 (愛宕小時代)

事務局からお知らせ

◎会則改定による賛助金のお願

平成26年度の総会案内及び会報は、恩師及び賛助金納入者（1,600部）、秋の臨時号も同様に送付しました。賛助金は557名の方に送金戴き、前年比約3%若干の減少でした。本年の会報発送は、昨年同様恩師及び賛助金納入者等に絞り、財政の効率化を計ります。

同窓会の収入は会員の賛助金・寄付金のみです。会報継続のため皆様のご理解をお願いいたします。

消費税増により振込手数料(同窓会へ負担)が高くなりました。

窓口振込 120円 ↓ 130円
ATM機 80円 ↓ 80円

- ※郵便局のATMを使えば、
- ①土曜・日曜・夜間も振込出来ます。
- ②同封の振込用紙をそのまま機械に挿入し、金額のみ押せばOKです。
- ③窓口より待ち時間が早いです。

☆銀行口座振込みを受け付けます
銀行 三菱東京UFJ銀行

支店 433 新橋支店 普通預金
口座番号 4753403
口座名義 港工同窓会会長前田武男
※必ず名前の前に会員No.を記入して下さい。

出来れば振込連絡をお願いします。

◎卒業生への諸証明発行について

都立港工業高等学校の閉校に伴い卒業生への諸証明の発行事務は都立六郷工科高等学校において受け付けています。

〒144-8506
大田区東六郷2-1-18-2
京浜急行「雑色」下車

国道沿い徒歩3分
TEL 03-3737-6565
ご不明の点につきましては、
東京都教育庁高等学校課
TEL 03-5321-1111
へお問い合わせ下さい。

◎会員数の把握状況		H27年3月現在	
区分	在籍数	確認数(亡)	
正会員	高輪第一本科	771	58 (92)
	高輪第二本科	768	24 (92)
	麻布第一本科	485	100 (151)
	港・定時制	3,866	564 (101)
	港・全日制	9,773	3,416 (320)
計	15,663	4,162 (756)	
特別会員	旧校長	15	5 (10)
	旧職員	626	261 (141)
	計	641	266 (151)

☆平成26年度の収支状況

前期繰越額		1,953,343.-
収入の部		1,389,881.-
臨時会費	180,000.-	
賛助金 574名	1,114,000.-	
寄付その他	95,881.-	
支出の部		1,427,789.-
総会費 46名	361,581.-	
通信費	501,927.-	
広報費	378,223.-	
文化祭費	2,912.-	
事務その他	183,146.-	
次期繰越額		1,915,435.-

>同窓会の連絡先変更について<

従来の㈱クリーンジャパンを退職したので、住所変更の連絡、名簿内容の質問、同窓会ニュースへの寄稿、クラス会他近況等々は下記事務局へお願いします。

記

〒278-0051 千葉県野田市七光台 158-5
港工同窓会 松岡信之(会計理事・港16期A)
TEL 080-1278-1584 FAX 04-7129-0916
E-mail: matsuo@minatokou.net

平成27度・同窓会旅行

場所: 「伊東園・箱根湯本」
日時: 10月18日(日)~19日(月)
費用: ￥10,000.- (現地集合)

詳細資料請求の方は下記へ。

(参加の有無に関係なくお送りします)

連絡先: 旅行幹事・中西悦夫 [12E2]
042-561-8242 (夕方以降不在多し)
又は、事務局・松岡まで

◇編集後記◇

3ページ「訃報」にありますように港工同窓会顧問・高橋光春先生が永眠されました。享年86才。同窓会中断中も、その資産・資料を守り続け再建同窓会の礎(いしずえ)となりました。今日(こんにち)の同窓会があるのも高橋先生の存在抜きに考えられません。ここで改めて先生のご冥福をお祈りします。
高橋先生のご遺志を末永く続けていく為にも、会の存続に必要な資金賛助金の納入をお願いします。
この同窓会ニュースは、原則「賛助金納入の方および恩師」にお送りしております。